

2011年6月29日

**第58回カンヌライオンズ 国際クリエイティビティ・フェスティバル  
(Cannes Lions International Festival of Creativity 2011) にて  
アウトドア、サイバー、フィルム・クラフト3部門で金賞を受賞**

第58回カンヌライオンズ 国際クリエイティビティ・フェスティバル (Cannes Lions International Festival of Creativity 2011) が、6月19日から25日、フランスのカンヌで開催された。90の国と地域から28,800のエントリー作品があった本年の同広告祭において、電通グループは金賞5、銀賞4、銅賞5を受賞。プロモ&アクティベーション、PR、ダイレクト、ラジオ、アウトドア、メディア、プレス、サイバー、デザイン、フィルム、フィルム・クラフト、チタニウム&インテグレートッド、そして本年度新設されたクリエイティブ・エフェクティブネスの全13部門中、「アウトドア」「メディア」「サイバー」「フィルム・クラフト」「フィルム」「PR」の6部門での受賞となった。

受賞作品の概要は以下の通り。

**<受賞作品概要>**

**■アウトドア部門**

**金賞**

広告主：九州旅客鉄道株式会社

商品/サービス名：九州新幹線全線開業

作品名：「祝！九州：縦断ウェブ（九州新幹線全線開業キャンペーン）」

広告会社：株式会社 電通、株式会社 電通九州

**金賞**

広告主：株式会社 東芝

商品/サービス名：LED電球

作品名：「10年カレンダー」

広告会社：株式会社 電通

**■メディア部門**

**銀賞 (Best Use of Special Events and Stunt/ Live Advertising)**

広告主：九州旅客鉄道株式会社

商品/サービス名：九州新幹線全線開業

作品名：「祝！九州：縦断ウェブ（九州新幹線全線開業キャンペーン）」

広告会社：株式会社 電通、株式会社 電通九州

**銀賞 (Travel, Entertainment & Leisure)**

広告主：九州旅客鉄道株式会社

商品/サービス名：九州新幹線全線開業

作品名：「祝！九州：縦断ウェブ（九州新幹線全線開業キャンペーン）」

広告会社：株式会社 電通、株式会社 電通九州

**■サイバー部門**

**金賞**

広告主：株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ

商品/サービス名：TOUCH WOOD SH-08C

作品名：「森の木琴」

広告会社：株式会社ドリル、株式会社 電通

**金賞 (Clothing, Footwear & Accessories)**

広告主：株式会社ユニクロ

商品/サービス名：ユニクロ・セール告知

作品名：「UNIQLO LUCKY LINE」

広告会社：株式会社 電通

**銀賞 (Community Applications)**

広告主：株式会社ユニクロ

商品/サービス名：ユニクロ・セール告知

作品名：「UNIQLO LUCKY LINE」

広告会社：株式会社 電通

**銅賞 (Viral Marketing)**

広告主：株式会社ユニクロ

商品/サービス名：ユニクロ・セール告知

作品名：「UNIQLO LUCKY LINE」

広告会社：株式会社 電通

**銅賞 (Viral Marketing)**

広告主：株式会社ユニクロ

商品/サービス名：アパレル

作品名：「UNIQLO LUCKY COUNTER」

広告会社：株式会社 電通

**■フィルム・クラフト部門**

**金賞**

広告主：株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ

商品/サービス名：TOUCH WOOD SH-08C

作品名：「森の木琴」

広告会社：株式会社ドリル、株式会社 電通

## ■フィルム部門

### 銀賞

広告主：株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ

商品/サービス名：TOUCH WOOD SH-08C

作品名：「森の木琴」

広告会社：株式会社ドリル、株式会社 電通

### 銅賞

広告主：九州旅客鉄道株式会社

商品/サービス名：九州新幹線全線開業

作品名：「祝！九州：縦断ウェーブ（九州新幹線全線開業キャンペーン）」

広告会社：株式会社 電通、株式会社 電通九州

### 銅賞

広告主：日本酒類販売株式会社

商品/サービス名：シャンパーニュ「ニコラ・フィアット」

作品名：「乾杯実験」

広告会社：株式会社 電通

## ■PR 部門

### 銅賞

広告主：株式会社ドール

商品/サービス名：スポーツバナナラカタン

作品名：「東京マラソン・スペシャル・バナナ」（東京マラソン専用バナナ）

広告会社：電通ヤング・アンド・ルビカム株式会社

\* カンヌライオンズ 国際クリエイティビティ・フェスティバル (Cannes Lions International Festival of Creativity 2011) は、カンヌ国際映画祭の一部として劇場広告映画のコンクールからスタートしたものだが、1954年からは独立して開催されている。規模の大きさ、審査員構成、入賞作品のレベルの高さなどから、数ある国際広告賞の中でも特に高い評価を得ている。